

近年の自然災害は想定を超えてしまうものが多く、行政機関から提供される防災情報も変更され、「警戒レベル5~1」や「氾濫危険情報」「土砂災害警戒情報」など注意報・警報以外にもさまざまな情報が発令されるようになってきています。すべてに対して万全に備えることができれば良いのですが、これだけ多いと何から取り組んだら良いのか分からなくなってしまいますね。まずは出来ることから一つずつ始め、いざという時の安全・安心につながるようにしていきましょう。

今回は災害時のデイサービスの対応についてお知らせさせていただきます。

デイサービスでの対応		注意して頂きたいこと
<p><b>地震</b></p> 	<p>まず身を守ることを優先するようにと考えています。送迎中・入浴中など様々な場面で地震に遭遇することを想定して身の守り方を考えています。</p> <p>デイサービスは地震発生後には営業を中止し、出来る限り安全にご家族等への引き渡しを行うことを予定しております。</p> <p>(職員は、引き渡し完了後、入所施設や福祉避難所の支援活動に向かうようになります。)</p>	<p>地震による揺れから身を守るために姿勢を低くして、動かない物につかまることで転倒を防ぐようにしましょう。また、落下物によるケガを防ぐためテーブルの下に身を隠したり、座布団などで頭を覆うようにしましょう。</p>
<p><b>風水害</b></p> 	<p>自然の力は強く、予想を上回る被害が出る場合があります。ハザードマップでデイサービスが浸水や土砂災害の災害想定区域になっていないことを確認しています。また、デイサービスでは、気象情報で「警報」が発令された場合は、送迎の危険性など考慮して営業中止や時間短縮をさせて頂く事があります。その際には電話連絡をさせて頂きますので、ご理解とご協力をお願い致します。</p>	<p>警報等によるサービス中止では皆様に予定変更をお願いすることとなり大変なご迷惑をおかけしてしまいます。出来る限り早めのご連絡を行うようにしますが、中止となった時の過ごし方について検討していくようにご協力をお願い致します。</p>
<p><b>火災</b></p> 	<p>消防計画を作成し、火気の取扱いなど注意することで火災が発生しないようにするとともに、万が一火災が発生した時のために、利用者皆様にもご協力を頂き毎月避難誘導訓練を行っています。</p>	<p>サービス利用中は職員の指示に従って行動しましょう。家庭では電気コンセント・ほこり・湿気が原因となる火災もありますのでお部屋の整理整頓も大切です。</p>

◎福祉避難所について・・・高齢者や障害者、妊産婦など配慮が必要な被災者向けに、災害時に開設されます。まずは指定避難所への避難が行われますが、避難所での生活が困難で福祉的ケアが必要と判断された場合に、災害対策本部と連携をとりながら福祉避難所へ移ることになります。また、福祉避難所の開設には3~4日間かかると言われており、原則、家族同伴での避難が予定されています。

## デイサービス敬老会を開催しました。

9/13(金)・17(火)にデイサービスの敬老会を行いました。

ご利用者の皆様には職員手作りの写真入りメッセージ色紙をプレゼントさせて頂き、これからも笑顔でデイサービスに通って頂けるようお願いをしました。お祝いの催しでは「宮坂流やまぶきの会」「どんぐりの会」の皆様と一緒に楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

